

【展覧会タイトル】

打吹山 森林浴の森日本 100 選選定 40 周年記念「たてのひろし絵本原画展」

【開催趣旨】

このたび、倉吉博物館(鳥取県倉吉市仲ノ町 3445-8)にて、2026 年 4 月 11 日より特別展「打吹山 森林浴の森日本 100 選選定 40 周年記念たてのひろし絵本原画展」を開催します。

この展覧会は、打吹山が 1986 年に森林浴の森日本 100 選に選定されて 40 周年になることを記念して開催するものです。春の打吹山を舞うギフチョウは「春の女神」と称される蝶です。このギフチョウを縁に、2015 年 8 月に倉吉博物館では館野鴻(たてのひろし)氏の絵本原画展を開催しました。約 10 年ぶりとなる本展では、館野鴻氏がこれまでに表した絵本や書籍(共著を含む)とこれから書籍として刊行される予定の原画を展示します。

私たちを取り巻く環境が日々変化しているように、自然界の動植物たちにもさまざまな変化が起きています。館野氏は何年にもわたる観察を経て描いた細密な描写や、構造を頭に叩き込んだ上で公開制作で描いた動きのある描写など多様な手法で私たちに自然界の理や不思議を教えてください。今展が私たちの身近にあるかけがえのない自然や生命に目を向けるきっかけとなり、自然の不思議を感じていただければ幸いです。

本展では、館野氏の『ぎふちょう』細密描写の作品から絵本完成前の作品の原画まで約 250 点を紹介します。あわせて市内在住の昆虫愛好家・田村昭夫氏の昆虫標本や打吹山の歴史や自然を紹介します。

【展覧会の見どころ①】

「虫なんて大嫌い!そんなあなたに見て欲しい絵本原画があります」

なぜか人間に嫌われてしまう虫、害虫と呼ばれる「スズメバチ」はその代表です。けれども、スズメバチの側からその一生を見ると人間に嫌われることなんて何一つしていません。ただ必死に生きるのみです。害虫ではなくても虫全般が嫌いという方も多いことでしょう。でも知らないなんてもったいない!リアルに虫を眺めることは出来なくても、絵だったら見ることができるかもしれません。本展は虫もたくさん出てきますが、きれいな花や鳥、風景画もあります。

【展覧会の見どころ②】

さまざまな作風の絵本がある、それが館野鴻作品の特徴です。館野氏は「日本のプチフェーブル」と呼ばれた熊田千佳慕(くまだちかほ 1911-2009)に師事し、細密描写で生物を描く

ようになりました。絵本として偕成社から発行された『ぎふちょう』をはじめとするシリーズは、透明水彩を用い、細密描写で描かれています。

昨年、平塚市美術館で公開制作により作画した『すずめばち』はアクリル絵具による迫力ある描写が見どころです。『すずめばち』を描くにあたり、細部や構造を頭にたたき込みキャンバスに向かい、モチーフや写真を一切見ることなく描きました。

このほか、絵だけの絵本『どんぐり』や、墨で表わした『くさはら』などもあります。必要な表現技法で作画するのが館野鴻氏のスタイルです。今展では館野氏が表わしたほぼ全ての絵本原画を展示します。

【展示する主な原画】

『ぎふちょう』、『してむし』、『つちはんみょう』、『がろあむし』、『みかづきよるに』、『うんこ虫を追え』、『うさぎのしま』(近藤えり氏との共著)、『どんぐり』、『すずめばち』、『はっぱのうえに』、『ソロ沼のものがたり』、『宮沢賢治の鳥』(文：国松俊英)

【展覧会の見どころ③】

絵本に登場する昆虫標本を倉吉市在住の昆虫愛好家・田村昭夫氏のコレクションから紹介します。鳥取昆虫同好会会長の田村氏は、県内外の標本展示の協力や指導助言を行っている昆虫の専門家です。打吹山で採集したギフチョウ、『うんこ虫を追え』に登場するオオセンチコガネや鳥取県内で見ることのできるスズメバチの標本などを展示します。

このほか、「森林浴の森日本100選」に選定された打吹山の自然や歴史を紹介する展示コーナーもあります。市民の憩いの場として四季折々に楽しまれている打吹山の魅力を発信する活動を倉吉博物館では続けてきました。展示コーナーでは打吹城やセンサーカメラで捉えた動物の画像をはじめ、さまざまな角度から打吹山を取り上げます。

【絵本原画展に寄せて 館野 鴻氏コメント】

今から11年前、ここ倉吉博物館で原画展を開催していただきました。その頃は『つちはんみょう』の作画中でした。そして滞在中、倉吉のおじさん連中で遊んでいた時にある理由で食中毒になりまして、それは倉吉の忘れえぬ強烈な思い出として心に刻まれることとなりました。このおもしろ事件はその後、私が虫と接する上での大きな意識転換となりました。虫は私たちよりはるかに大昔からこの地球に住み、動物の7割を占めると言われるほどの大きな一群ですから、人類は誕生以来虫にまみれて生きてきたということになります。私たちの暮らしを紐解くと、好きでも嫌いでも必ず虫が関わっています。動植物や菌類が「汚い」といって排除すれば人類もこの世から排除されゆくでしょう。地球はあらゆるものが動的に一体化した生命体といえます。そうしたことを、私は絵本で伝えることができなかと考えています。なんて偉そうなことを書

いていますが、2015年から現在までいったい私にどんな仕事ができただのか？今回の大きな展示では私自身を振り返る貴重な機会をいただきました。ご覧くださったみなさまがどのようにお感じになったのか、ぜひお声を聞かせていただけたらうれしいです。これからも皆様のご意見を胸に刻み、表現を探っていきたいと思っています。

それでは、どうぞ展示をお楽しみください。

【作家略歴】

1968年、神奈川県横浜市生まれ。幼少時より熊田千佳慕氏に師事。中高生のときは生物部所属。札幌学院大学在学中に演劇、舞踏、音楽と出会う。土木作業員や生物調査のアルバイトの傍ら、現代美術の創作や音楽活動を続けた。その後、図鑑の標本画や解剖図、景観図などのリアルイラストを描く仕事に従事し、2005年より絵本創作を開始。絵本に『してむし』『ぎふちょう』『つちはんみょう』（小学館児童出版文化賞受賞）『がろあむし』（以上、偕成社）、『みかづきのように』（福音館書店）など、徹底的な観察をもとに描かれる繊細かつダイナミックな作品で知られる。文章を手がけた絵本に『あまがえるのかくれんぼ』『あまがえるのぼうけん』（かわしまはるこ絵、世界文化社）など。生物画や本の装画も多く手がける。フィールドワークを中心とした生活を送り、野生動物たちの生き様に目を凝らしながら、絵を描く。神奈川県秦野市在住。

【開催概要】

期間：令和8年4月11日(土)～5月31日(日)

場所：倉吉博物館 第1～4展示室

開館時間：9:00～17:00(入館は16:30分まで)

入館料：一般500円(400円)、高校・大学生300円(200円)、

70歳以上の方は400円、()20名以上の団体料金

次の方は無料：中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介助者、

土曜日入館の高校生

内容：館野 鴻氏の絵本原画 約250点と関連資料を展示

【会期中のイベント】

4月11日(土) 9:20~10:00 倉吉博物館	館野鴻氏による ギャラリートーク	展示作品や絵本 について、出品作 家が解説します。	申込み不要 要入館料
4月11日(土) 13:00~15:00 集合:倉吉博物館	館野鴻氏と 打吹山散策	ギフチョウが飛翔 する場所などを中 心に散策します。	定員 20 人 3/29(日)9:00 受 付開始
4月11日(土) 18:30~19:30 倉吉博物館	館野さんお話し会 「うんこ虫の秘密」	『うんこ虫を追え』 創作秘話などに 特化した内容のお 話。	定員 30 人 3/29(日)9:00 受 付開始
4月12日(日) 9:00~12:00 倉吉博物館	館野鴻氏公開制作 参加型ワークショップ 9:00~約30分は県内絵 本専門士による読み聞か せがあります	館野さんが描く春 の野原にみんな でテントウムシを 描こう。	申込み不要
4月19日(日) 9:00~12:00 集合:倉吉博物館	打吹山で森林浴	自然観察をしながら 散策します。	定員 20 人 4/7(火)9:00 受付 開始
5月10日(日) 13:30~15:00 倉吉交流プラザ	館野鴻氏記念講演会 「絵本に何ができるのか —10年をふりかえって—」	なぜ絵本をつくる のか、絵本に込め る思いなどをお話 しいたきます。	定員 100 人 4/26(日)9:00 受 付開始

虫なんて大きい！
そんなあなたに見て欲しい
絵本原画があります

■主催：倉吉市・倉吉博物館
打吹山 森林浴の森日本100選選定40周年記念

たてのひろし 絵本原画展

2026(令和8)年

『はっばのうえに』 館野 鴻 福音館書店 2019年

4月11日(土)~5月31日(日)

休館日：4/13、20、27、5/7、11、18、25

博物館無料開放日

TaDaDa



だてー

DAY

5月24日(日) 倉吉博物館開館記念日



倉吉博物館HP

- 開館時間：9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 入館料：一般500円(400円)、高校・大学生300円(200円)
()は、70歳以上の方と前売・団体(20名以上)料金
- 次の方は無料：中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方と介助者
土曜日入館の高校生



倉吉博物館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409 FAX：0858-22-4415
<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/kurahaku/>

『ぎふちょう』 館野 鴻 偕成社 2013年

打吹山 森林浴の森日本100選選定40周年記念

たてのひろし 絵本原画展

2026(令和8)年

4月11日(土)~5月31日(日)

自然を細密に描いた『ぎふちょう』などの絵本が評価されている館野鴻氏。昨年は公開制作で描いた『すずめばち』の絵本であらたな表現も見せました。

倉吉市のシンボルである打吹山は、季節折々を楽しめる憩いの場で、1986年に「森林浴の森日本100選」に選定されました。

打吹山の麓に建つ倉吉博物館では、打吹山ウォッチングガイドをはじめ打吹山の自然や歴史などの魅力紹介につとめてきました。絵本作家として数々の受賞歴をもち実力ある館野鴻氏による約10年ぶりとなる倉吉博物館での絵本原画展では、さまざまな画材、描画であらたに表現した絵本原画を中心に紹介します。



1



2



3



4



5

- 『すずめばち』 館野 鴻 福音館書店 2025年
- 『うんこ虫を追え』 館野 鴻 福音館書店 2022年
- 『ぎふちょう』 館野 鴻 偕成社 2013年
- 『うさぎのしま』 近藤えり たてのひろし 共著 世界文化社 2025年
- 『宮沢賢治の鳥』 文：国松俊英 画：館野 鴻 岩崎書店 2017年

近藤えり氏との共著

『どんぐり』 館野 鴻 小峰書店 2023年



©タナカヨシトモ

たての ひろし
館野 鴻氏

1968年、神奈川県生まれ。画家・絵本作家。幼少時より熊田千佳慕に師事。『つちはんみょう』（偕成社）で小学館児童出版文化賞、『ねことこり』（世界文化社 絵：なかの真実）・『どんぐり』（小峰書店）で日本絵本賞を受賞。

主なイベント

- 館野 鴻氏ギャラリートーク
4月11日(土) 9:20 倉吉博物館
申込不要・要入館料
- 館野さんと打吹山散策
4月11日(土) 13:00 倉吉博物館
定員20人、3/29(日) 9:00受付開始・先着順
- 館野さんお話し会「うんこ虫の秘密」
4月11日(土) 18:30 倉吉博物館
定員30人、3/29(日) 9:00受付開始・先着順 要入館料
- 打吹山で森林浴
4月19日(日) 9:00 倉吉博物館
定員20人、4/7(火) 9:00受付開始・先着順
- 館野 鴻氏記念講演会
5月10日(日) 13:30 倉吉交流プラザ
定員100人、4/26(日) 9:00受付開始・先着順

交通のご案内

JR山陰本線「倉吉」2番乗り場バスで
「赤瓦・白壁土蔵」下車 徒歩8分、
「市役所・打吹公園入口」下車 徒歩2分



倉吉博物館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409 FAX：0858-22-4415
<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/kurahaku/>